

お知らせ

9月1日(木)～3日(土)

ツール・ド・北海道2016

主催／(公財)ツール・ド・北海道協会、(公財)日本自転車競技連盟

※詳細は25ページをご覧ください。

国営滝野すずらん丘陵公園

9月10日(土)～10月2日(日)

コスモスフェスタ

9月11日(日)

フラワー&ミュージック

フラワーヘアショーとステージイベントを楽しめます。

- 参加費 無料(入園料・駐車料金は別途)
- 場 所 カントリーガーデン周辺
- 時 間 11:00～15:30

9月14日・28日(水)、17日(土)、25日(日)

コスモスのしおりづくり

コスモスの押し花を使ってしおりを作ります。

- 参加費 100円/2枚(入園料・駐車料金は別途)
- 定 員 50名/回
- 場 所 東口休憩所
- 時 間 10:30～12:00、13:30～15:00

9月14日・28日(水)、17日(土)

コスモスの万華鏡づくり

毎年人気のコスモスの花びらを使った万華鏡づくりです。

- 参加費 300円/個(入園料・駐車料金は別途)
- 定 員 20名/回
- 場 所 東口休憩所(事前申し込み:011-594-2222)
- 時 間 10:30～12:00、13:30～15:00

※詳細は当公園ホームページ(<http://www.takinopark.com/>)をご覧ください。滝野公園案内所(011-592-3333)までお問い合わせください。

9月13日(火)

第26回技術者交流フォーラム in 帯広

自然・環境と社会資本が共存するために

14:00～17:00 とかち館 2階「鳳凰の間」

基調講演

「野生動物とインフラ～共に生きるためのいくつかの方法～」

柳川 久 氏(帯広畜産大学理事・副学長)

講演

「帯広開発建設部の事業と環境」

高橋 丞二 氏(帯広開発建設部次長)

「環境、教育、防災 官・民連携の川づくり」

和田 哲也 氏(十勝川中流部市民協働会議事務局員、アークコーポレーション(株)専務取締役)

「河道環境の評価と礫河原維持管理技術」

矢部 浩規 (寒地土木研究所寒地河川チーム首席研究員)

- 定 員 150名
 - 参加費 無料(事前申し込み必要)
- 主催／国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
問い合わせ・申込先／

寒地土木研究所道東支所(担当:吉澤、太田)

TEL 0154-25-6777 FAX 0154-25-6787

E-mail : doutou-forum@ceri.go.jp

9月27日(火)

第27回技術者交流フォーラム in 函館

北海道新幹線を活かした道南の地域づくり

～地域での取り組みと今後の可能性～

13:30～17:00 ロジワールホテル函館 3階「彩海」

基調講演

「北海道新幹線と道南の地域づくり」

有村 幹治 氏(室蘭工業大学大学院工学研究科准教授)

講演

「地域の個性を活かした おもてなし」

折谷 久美子 氏(NPO法人スプリングボードユニティ21理事長)

「地域と共に未来へ伸びる道南いさりび鉄道」

小上 一郎 氏(道南いさりび鉄道(株)代表取締役社長)

「地域の魅力に影響する公共空間の課題と今後に向けて」

松田 泰明 (寒地土木研究所地域景観ユニット総括主任研究員)

- 定 員 150名
 - 参加費 無料(事前申し込み必要)
- 主催／国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
問い合わせ・申込先／

寒地土木研究所寒地技術推進室(担当:柳沢、高柴)

TEL 011-590-4046 FAX 011-590-4048

E-mail : su-box@ceri.go.jp

10月7日(金)

「公共建築の日」イベント2016 豊平館見学会

主催／「公共建築の日」及び「公共建築月間」北海道地方
実行委員会、北海道開発局

※詳細は26ページをご覧ください。



研究所だより



7月には、道北、オホーツクなどの4つの自治体を訪問、人口ビジョンと総合戦略に携わった担当者に直接お会いして、まとめの苦労話を糸口に地域運営の現状と課題などについてひざ詰めでかなり本音に近いお話を伺いました。その結果、道筋は各々違っても将来に光が見えるという感じがしました。年内にさらに6、7自治体に精力的にお邪魔する予定です。

一方、8月1日には、インバウンド情報共有サイト「北海道インバウンド・インフォ」をリニューアルしました。インバウンドの主要な官民関係者のご意見を参考にしながら、かなり規模の大きな改善と充実を図りました。同時に情報提供と共有の画期的なプラットフォームも整備されてきました。インバウンド対応は、今、道民意識を改革する社会実験を先導するかに見えます。(草薙)